令和8年度第2回広陵町子ども・子育て会議　議事要旨

日時：令和8年8月17日（月）午後2時～午後3時30分
場所：広陵町総合保健祉会館　4 階　大会議室

1. 会議次第

1. 開会
2. 委嘱状交付
3. 町長あいさつ
4. 会長・副会長選任
5. 会長あいさつ
6. 議事
（1）広陵町子ども・子育て会議の概要について
（2）ワークショップ
　　テーマ『こどもや若者が安心して成長できる地域づくりについて』
（3）その他
7. 閉会

2. 配布資料（事前送付分含む）

・会議次第
・広陵町子ども・子育て会議の概要
・広陵町子ども・子育て会議委員名簿
・広陵町こども計画
・広陵町こども計画　概要版

3. 会議出席者

委員　15名のうち10名出席
事務局　9名

4. 議事要旨

1. 開会
　事務局の進行により開会

2. 委嘱状交付
　町長から委員に交付。

3. 町長あいさつ
「この度は、広陵町子ども・子育て会議委員としてご就任いただき、心より御礼申し上げる。
本日、委嘱させていただいた皆様には、それぞれの立場や専門的な知識、経験を生かしながら、今後2年間本町の子ども・子育て施策について、ご審議いただくよう、お願い申し上げる。
本町では、本年4月から「広陵町こども計画」が始まった。この計画は、「広陵町子ども・子育て支援事業計画【第3期】」をはじめ、「子ども・若者計画」、「こどもの貧困の解消に向けた対策」についての計画を一体的にまとめたものである。全てのこどもや若者が安心して健やかに成長し、一人ひとりが自分らしく希望を持って未来へ歩んでいくことのできる地域を目指す、本町の指針となる計画である。計画の基本理念には、「こどもたちとつくる　地域の未来」を掲げている。この理念には、こどもを支援の対象としてだけではなく、一人ひとりの意見を大切にし、地域社会をともにつくる主体として尊重していこうという思いを込めている。
委員の皆様には、ぜひ忌憚のないご意見をお聞かせいただき、今後の施策に役立ててまいりたいと考えている。
結びになるが、こどもたちが安心して健やかに成長し、自分らしく未来に向かって歩んでいける広陵町を実現するためには、委員の皆様からの助言や提言が重要であると考えている。今後とも、本町の子ども・子育て施策の推進に、理解と協力をお願い申し上げる。」

4. 会長、副会長選任
　会長・副会長を決定。

5. 会長あいさつ
〈会長〉
「前回から引き続き会長をさせていただくことになった。最近は暑い日が続き、こどもたちは外遊びができない日が続いていることと思う。そんな中、中央体育館の格技場を開放し、涼しい場所で身体を動かせるようにしていると聞いている。こどもたちが住みやすい町にするために、委員の皆さまの生活実感や専門的な知見からぜひ活発なご意見を賜りたい。」

6. 議事
〈事務局〉
議事(1)について説明を行った。

〈会長〉
「続いて議事2番の進行を事務局にお渡しする。」

〈事務局〉

議事(2)について進行を実施。
2班に分かれ、「こどもや若者が安心して成長できる地域づくりについて」のワークショップを実施した。各委員が考える「こどもや若者が安心して成長できる地域」について意見を出し合い、その意見の実現に向けて広陵町の課題点を整理した。
整理した課題点に対しての解決策について、「地域でできること」と「行政に期待すること」をそれぞれの班で意見を出し合い、結果を班ごとに発表した。

〈委員 A〉
「こども・若者が安心して成長できる地域として、笑顔があふれる町だと考える。そのためにお互いが知り合い、分かり合う地域をつくることで、犯罪のない町として安心できることが大切だと考える。次に、もっと必要なこと・課題はこどもたちの遊び場等の居場所である。また、最近は自転車が乗れるところが少なくなっているため、道路の整備である。地域としては、こどもへの理解と協力のため、見守りをすることが必要である。最後に、こどもの安全な場所は信頼できる大人を配置することである。そのために、こどもと関わる職業の増員に加え、その方々の処遇改善が必要だと考えた。」

〈委員 B〉
「こどもが安心して遊べる場所を作るために、地域の人たちの見守りが重要である。必要なこと・課題として、施設や遊び場等の場所の充実であると考える。一班と同様、人員の配置や処遇の改善を行政に期待したいと思う。」

〈事務局〉
「講評をお願いする。」

〈会長〉
「今回、町長がいらっしゃる場で皆さんの生の声を聞いていただく機会が設けられたことが良かったと思う。委員の皆さんには、次回からの子ども・子育て会議でもたくさんの意見を出していただきたいと思う。」

〈教育長〉
「こどもの本当の力とは創造性なのではないかと考えることがある。幼児教育のなかでは、遊びの中で創造性は育つといわれている。近年は提供されたもの、制限されたものの中で子どもたちは育っていくため、創造性が欠落しがちだと感じている。
また、忍耐力が弱くなってきていると思う。原因は人のぬくもり、つながりが減少しているからであると感じている。今までは、地域の方々にだめなことはだめだと厳しい言葉をかけてもらうこともあったと思う。現在はこういったことがないように思う。優しい居場所づくりも大事であるが、時には厳しい言葉も大事だと保護者等にも伝えていきたいと考えている。」

〈事務局〉
議事(3)について、広陵町子ども・子育て会議委員に係る報酬の振込等の説明を行った。

〈会長〉
「最後に、町長から意見等を頂戴したい。」

〈町長〉
「こどもや若者が安心して成長できる地域づくりについて、私自身がはじめに考えたのは地域との挨拶である。地域の人が頑張って挨拶してもこどもたちが挨拶を返してくれなければ、地域の人も心が折れてしまう。こどもたちが挨拶を返してこそ、地域の人も地域を守りたいと考える。この状況を作れるのも、こどもたち自身である。こどもたちにとっても、大人にとってもいい地域をつくっていけるようにしていきたい。」

〈会長〉
　議事を終了

7. 閉会

（以下余白）